

動 向 研 究 員 會

1983年1月8日現在

氏 名	研 究 テ マ	調 査 地	個人 共同
青 井 和 夫	Family Life Course と世代間関係の研究	静岡市	共
青 木 辰 司	現代農村における生活機能の変容過程	秋田県由利郡仁賀保町 雄勝郡稲川町	共 個
安 孫 子	1. 日本地主制の解体過程の実証分析 2. 戦後農民的土地所有をめぐる諸問題 3. 日本近代村落史	主として1, 3について (宮城県遠田郡南郷町 宮城県登米郡米山町	個
阿 部 徳 三 郎	地方自治制度と農村都市化の問題	国内及び東南アジア	共
有 木 純 善	焼畑林業システムによる自然環境の保全と活用	主として東海地方	個
安 藤 慶 一 郎	村落社会と民俗宗教の展開	新潟県燕市 小中川地区 他	共
伊 賀 光 屋	1. 離村脱農者の家族史…湯屋男にみる寄子制度と同郷者組織 2. 西蒲原のシンルイの構造 3. 方面委員活動よりみられた細民の地域差	東京本所区、大阪下寺町	共 共 個
池 田 正 敏	地域住民組織の比較分析	新潟県三条市、東京都目黒区、マニラ	共
出 井 善 次	中小地主地帯における農地改革の特質	関東農村(埼玉県東松山市域)	個
井 上 和 衛	1. 農業機械施設の利用組織に関する研究 2. 農地流動化の諸条件に関する研究	青森県石上市、長野県下、愛知県西尾市 広島県庄原市、宮崎県都城市 福井県鯖江市、熊本県菊池郡旭志村	共

氏名	研究テーマ	調査地	個人共同
岩崎信彦	部落有林野とその現代的活用 — 村落構造の変化と問題点 —	長野県南佐久郡川上林	個
岩本由輝	歴史における国家と地域	東北、日本、世界（東北、日本を担当）	共
上羅広	1. 東北農村における運動諸文化の変容過程に関する実証研究 2. 現代東北農村社会生活における「イエ」と「ムラ」	岩手県胆沢郡金ヶ崎町百間地区	個
上田喜三郎	陶土の生活史	鳥取県八頭郡河原町牛戸（牛戸窯）	共
上野和男	日本の家族、祖先祭祀、宮座	現在は奄美、対馬、近江など	個
宇佐見繁	農民層分解除論		共
内田政司	水田利用再編対策下の農業生産の展開と「村落」	福島県北会津村	共
内山照徳	農家世帯員の社会的逸脱行動（自殺等）、農業教育	琵琶湖周辺漁村 大阪湾周辺漁村 丹後半島の漁村	共
榎彰徳	1. 琵琶湖周辺漁村の構造分析 2. 都市化漁業地域における「漁村」構造の変容 3. 外国漁業論		共
江馬成也	東北村落と若者組織	東北地方の村落社会	個
小山陽一	日本の大企業労働者の社会的性格	豊田市（トヨタ自動車労働者）	共
及川伸利	慣習と法律 — 扶養、相続、入会権などに関連させて — 集落財政	未定	個
大内雅利		佐賀県武雄市、山形県高島町	共
大島真理夫	近世村落共同体と家格制	近畿地方、岐阜、長野、山梨など	個

大須	真治	兼業農家	長野県伊那市	共
大津	昭一郎	1. 漁港地域の社会経済的波及効果 2. 日韓漁業問題研究	三崎、小田原、那智勝浦 韓国原浦、釜山	共
大沼	盛男	1. 農地問題・農地政策 2. 農村地場産業の育成と主体に関する研究	北海道 士幌 清里、富良野	共 個
大坪	省三	都市、村落における交通および交通手段についての社会学的研究		
大和田	道子	生活活動組織と村落との関連について		
岡田	祐成	直接的研究テーマは持っていないが、農村福祉とくに、農協や自治体の役割について興味をもつ		
交野	正考	1. 農業構造改善事業と村落 2. 協議費分析からみた村落の変容 3. 「東海」性の追求	愛知県渥美地方 滋賀県八日市市 静岡・東三河	共 共 共
勝又	猛	1. 広告に関する情報社会学的研究 2. 「へき地」の定住条件に関する社会学的研究	山形市 山形市鶴岡市	個 共
嘉田	由紀子	1. 近江農村の村落構造 2. 土地所有権の移動と家族の継承——明治初期より現在まで——	滋賀県マキノ町	共 個
加藤	正泰	スイス社会学研究の展開	スイスのアッペンゼル	個
鎌田	哲宏	社会移動の研究	室蘭市 伊達市	個
神谷	一夫	地域農業の展開と農協の機能	山形県余目町、岩手県松尾村	個
柄沢	行雄	農村の社会変動	新潟、山形、長野 他	個、共
川口	詔	家族形態循環と農地移動	山形県余目町、岩手県松尾村	個

氏名	研究テーマ	調査地	個人共同
川越淳二	漁村社会学の方法と視角	三重県志摩半島	共
河村望	地域社会とパワー・エリート	関東・東北	個
川本彰	日本近代化の特質	鹿児島県内、出水郡野田町、肝付郡田代町	個
神田嘉延	農民の賃労働者化と農民教育の課題	旧下総新冠御料牧場	個
菅野俊作	日本資本主義と皇室財産	岩手県九戸郡山形村	共
菊間満	在村型の巨大山林所有と入会集団の対抗的生産力発展の歴史について	栃木県上河内村・益子町	個
君塚正義	村落社会と農家生活 — 現状と展望 —	茨城県	個
桐原邦夫	日本近代史、茨城県近代漁業史	沖繩県国頭村字奥区	個
金城一雄	沖繩農村の生産構造と生産組織（労働組織）の研究	未定	共
工藤清光	高位地域農業複合化に関する研究	岩手県下（大野村）	共
久保良雄	農業就労者の高齢化と農村集落の活性化	松本平周辺	共
黒崎八洲次良	1. 現段階の農業集落と集落間諸関係 2. 集落名についての社会学的研究	北海道 後志、石狩、上川 ほか	共
黒柳晴夫	農村家族の変容、村落構造の変容	岐阜市黒野地区 渥美半島（渥美郡田原町）	個 共
小池基之	ケネー「経済表」およびその背景についての研究		個
後藤和夫	庶民の生活史に関する総合的研究 その中で分担課題は、漁民（海女）生活史の研究	三重県志摩郡志摩町	共

後藤一蔵	区費賦課方式の変化と村の変容過程	宮城県南郷町木間塚地区	個
後藤一	「地域社会」構造変動論、「地域社会」の多次元的設定（仮説）とその 領域の実証的固定	埼玉県大宮市宮原地区（旧宮原村）及び 同市同地区を含む国鉄高崎線沿線地域 （全域）	個
小林一穂	1. 稲作生産組織の再編をめぐる諸問題 2. 地域住民組織（町内会）の現状と動向をめぐる諸問題	山形県鶴岡市 宮城県古川市	共
小林茂	1. 社会科学総合の方法論 2. わが国における大規模模倣作経営の可能性	茨城県鹿島郡旭村	個
小林月子	農業生産組織の研究	岐阜県、宮城県	個・共
小林文人	社会教育	沖縄の集落	共
斎藤正二	地域社会の構造とその変化	静岡県大田市、白浜地区	共
斎藤吉雄	コミュニティの再編成 — 目的的社会変動の一事例 —	鶴岡市、古川市	共
酒井恵真	地域産業の展開過程と住民生活の課題	北海道網走管内、湧別町、上湧別町	共
酒井俊二	日韓漁村社会比較研究	本年：和歌山県那智勝浦町 明年：韓国厚浦村	共
椋庭宏	「大正デモクラシー」の地域的展開	茨城県下全域	共
坂井達朗	遠洋漁村の変化と対応	三重県度会郡田曾浦	個
佐々木篤信	農業労働者の生活と意識	福島県大沼郡本郷町	個
佐々木交賢	デュルケーム社会学研究、フランスス社会党の研究		
佐々木徹郎	コミュニティ・デベロプメント、教育、日本の都市	日本、東南アジア	個・共

氏名	研究テーマ	調査地	個人共同
佐々木 衛	比較近代化論 1. 日本と中国の比較社会論 2. 都市と農村の比較研究	福岡県糸島郡前原町	個
佐々木 豊	町村是運動に関する研究		個
佐渡 和子	村落の社会構造	秋田、茨城、沖縄	個
佐藤 三三	現代村落の存在意義・形態を、単に村の残存・解体の視点からではなく、新たな分析枠によってヴィヴィッドにとらえるにはどうしたらよいか？	青森県黒石市	共
佐藤 正	1. 資本主義的生産様式の下での農業経営様式 2. 水資源開発の農山村への影響に関する調査	中部経済圏	共
佐藤 常雄	1. 近世～近代における稲作生産力の展開 2. 飯沼新田の史的展開	山梨県北巨摩郡 茨城県岩井市	個
佐藤 利明	漁村における社会構造と漁業の変容過程 ——養殖漁業村落の事例——	宮城県本吉郡歌津町	個
佐藤 守	学校統合と村落社会 ——村落における学校統合紛争事例の分析——	秋田、富山、神奈川、栃木、茨城の農山村 の数カ所	共
佐藤 康行	村落の人類学的研究	宮城県鳴瀬町宮戸、三本木町新沼	個
沢崎 信一	近世農村社会構造史 ——幕藩体制の支配と農村構造の変質について——	北関東、北陸、信州→封建制 社会（幕藩制社会）の農村	個
島崎 稔	環境問題と農山村社会	各地	個・共
島本 彦次郎	沿海漁村の生産構造と村落構造	三重県海山町島勝浦（定置網）	個
清水 由文	農漁村の生活構造と親族組織に関する実証的研究	奈良県大和郡山市市土、三重県鳥羽市石鏡 三重県志摩町御座	共

白井宏明	村落構造の変容過程に関する社会学的研究	福島県東白川郷矢祭町 他	共
菅野直人	農村の支配構造	山形県酒田市北平田地区	共
杉岡直人	1. 地域リーダーのライフスタイル 2. 農業後継者のための研修システム 3. 後継者の集団活動が地域農業の発展に与えた効果	北海道	個
杉山茂	農家の生活時間調査からみられた農家の生活構造	山形県新庄市	共
鈴木広次	コミュニティの可能性	主として九州・沖縄	個
鈴木勇次	地域社会の限界性 行政として対応可能な集落の人口規模に限界を見出すことは何をもたらすことになるか。	離島	共
住谷一彦	天明3年浅間山噴火により埋没した鎌原村の社会構造	群馬県つまごい村鎌原	共
関順也	地租改正の実証研究	関東、東北地方	個
鷹田和善三	北海道の開拓村落の形成と母村の文化的背景 — 団体入殖村落を中心に —	北海道帯広市大正町 富山県の母村	個
高野史男	都市・農村関係	甲府盆地	共
高橋明善	農村自治の実証的研究	山形県東田川郷 新潟県北蒲原郡豊浦町	共
高橋正郎	地域農業の組織化（農業経営学）	長野県宮田村 他	個
田口正己	過疎化農村の子どもの発達への影響	秋田県由利郡島海町	共
竹内隆夫	1. タイの家族・親族 2. 近世初期の家族・親族	タイ 東北部・中部 信州 佐久地方	共

氏名	研究テーマ	調査地	個人共同
竹内 美利	1. 三陸沿海の旧漁業習俗の研究 2. 「むら」の近隣組織と自治機構	三陸沿海漁村地帯	個人共同
武田 共治	1. 地域社会研究の方法論的検討 2. 戦後農業の展開と農村社会の変容	山形県酒田市北平田地区新青渡部落、 福島県北会津村	共
多々良 翼	農業生産組織の展開と家・村落の変容と意識	山形県酒田市、茨城県結城市、富山市八ヶ山、松本市上平瀬	個人共同
谷口 浩司	集落機能の再編と農業のシステム化	鳥取県大山町、東伯町	個人
田野崎 昭夫	社会構造と住民意識	多摩地区	個人共同
民秋 言	地域生活の変容と子どもの社会化	岡山県倉敷市、山形県金山町	個人
(社)地域社会計画 センター	農村の総合開発、農住都市建設	全国各地	委託研究 自主研究
千葉 修	産業組合史		個人
塚本 哲人	東北農村における村落と家族の社会変動	山形県天童市藤内新田	個人共同
堀 マサエ	地域社会の変動と家族	山梨県勝沼町、静岡市	個人共同
戸 谷 修	東南アジア島岐部地域の村落と家族 沖縄奄美の村落と家族	ジャワ、マレーシア 沖縄	個人共同
中 川 雄	企業城下町における住民生活と地域住民組織	愛知県豊田市	個人共同
中 田 実	山村社会の崩壊と再生——過疎の村の再生の条件をさぐる	長野・岐阜・愛知・静岡の県境山村	個人共同
中 野 哲二	生活・学習・文化形成	鹿児島県の農村を中心として	個人共同

中野彦	有機農業運動と「地域自立」	千葉県および関連一円の提携組織	共
中村正夫	1. 対馬村落の社会構成及び郷土制度の展開 2. 沖繩村落の分析（戸籍を中心として） 3. 被差別部落史、その他福岡県下2市の近・現代史など	対馬 沖繩県勝連村 福岡県中間市、宗像市その他	個
新妻二男	農業協同組合の組合員教育	宮城県南郷町	個
西田春彦	農業集落カードの主成分分析	長崎県対馬 上県町・厳原町	共
似田貝香門	地域政策の動向と展開 —— 集團論 ——		個
二宮哲雄	日本とフィリピンの農村社会の比較研究	日本一能登半島、奄美大島 フィリピンパパンガシナン、プロビンス	個
箱山貴太郎	稲荷神研究 農業神稲荷が農民の中に浸透して行く過程の実証に努めています。	全国的に	個
橋本和幸	現代農村の支配構造	和歌山県橿神村	共
橋本恵次	山村集落の過疎化機構の分析（昭56～58）	広島県神石郡三和町 他	個
橋本梁司	1. アメリカ中西部農業地域の社会変動（Family Farmの動向を中心に） 2. 僻地自治体と住民	アメリカ合衆国インディアナ州ウエイン郡 及びランドルフ郡 岩手県下閉伊郡田野畑村	個 共
長谷川宏二	生産組織の展開に伴う村落の変容	広島県一木集落 他	個
長谷川昭一	横瀬村七谷村の村落構造	新潟県加茂市七谷地区	個
服部治則	農村社会の基礎構造（かって調査したことのある山梨県山村を30年間にどこが変化したかあるいは何が変わらないかを調査）	最近4年間は山梨県北巨摩郡増富村（現須玉町） 清里村（現高根町）	個
林 稻苗	地域社会の家族生活について	岐阜県内の農山村	共

氏名	研究テーマ	調査地	個人回
林 雅孝	1. 地域社会の社会病理 2. 漁村研究	福岡市、広島市 瀬戸内海地区	共 個
原 宏	村落の社会構造と祭祀組織		
福田 はぎの	1. 明治・大正期在村小地主の経営と家計 2. 小地主経営と親族・同族組織	島根県(とくに出雲地区の漁村)	個
藤 井 勝	近世期における子分従属	長野県真島、青木島	個
藤 田 弘	比較都市社会学	摂津 上瓦 林村	個
藤 本 信	地域計画における計画単位の研究	埼玉県大井町、神奈川県伊勢原	共
古 城 利 明	農村自治、地方政治	栃木市、三宅村 その他	個
星 永 俊	村落社会の変動と再編成——特に教育との関連で	金ヶ崎町(岩手県) 川崎市(神奈川県)	共
星 真理子	宮座	福井県坂井郡丸岡町	共
星 山 幸 男	現代農村におけるイエと村落の「生活機能」の変容について	愛知県安城市高柳町	共
細 谷 昂	1. 戦時期から戦後にかけての農政と農民の対応 2. 現時点における稲作生産組織と村落構造	滋賀県	個
牧 野 由 朗	1. 豊川総合用水事業と流域社会の変容 2. 漁村社会の研究	官城県巨理郡巨理町	共
牧 野 暢 男	1. 地域社会と大学の関係 ——日本とアメリカ—— 2. コミュニティ開発論	山形県庄内地方 東三河地方(ことに渥美地方) 主として三重県志摩地方	共 個

松原治郎	高校生の生徒文化について	東京その他	共
松村和則	家族史からみた村落の変動	福島県北会津郡北会津村 宮城県亘理郡亘理町	共
満田久義	1. 混住化社会と地域対応 2. 過疎現象の新しい動向	滋賀県竜王町と日野町 京都府美山町と京北町	個
光吉利之	現代日本の家族・親族変動	奈良県大和郡山市白上 三重県志摩郡志摩町御座	共
宮崎俊行	現在の社会的・経済的状况を前提とする、農地の所有・利用の在り方いかんと村落		個
武笠俊一	1. 鈴木・有賀・及川以前の民俗学的村落研究の再評価 2. 村落指導者の生活史分析 3. 東北農民の生活意識研究	岩手県磐井郡旧興田村 福島県岩瀬郡鏡石町成田	個
村武精一	1. 沖縄・奄美の社会と文化 2. 東南アジアにおける原マレー系諸族の社会と宗教 3. 風土と神社祭祀の世界	沖縄・奄美(南島) フィリピンとボルネオ 島根半島	個 共
村中知子	農業生産組織と後継者問題		共
森川武磨	日本近現代史 — 1920年代農村支配	宮城県鹿島高台町	共
森川辰夫	農家の生活構造	岐阜県	共
森村勝	都市および地域の社会史的研究	千葉県成田市	個
八木佐市	農村社会の伝統と変動 —— 韓国農村と日本農村の比較 ——	大韓民国 慶尚南道陝川郡陝川面 内谷里	個

氏名	研究テーマ	調査地	個人共同
安原 茂	1. 首都近郊村落の変容 2. 巨大工業都市の社会構造	茨城県稲敷郡東村 川崎市	個 共
谷口 肇	新生活基本構想（第17回全国農協大会 1985で決議する農協の農村生活活動の長期方針）	全国	共
谷田部 武男	農業生産組織の展開過程と村（稲作生産組織が中心）	宮城県鹿島台町山船越、岐阜県瑞浪市	共
山岸 治男	農家析出成員の社会化と自律化の過程	大分県国東半島、同日田郡	個、共
山崎 達彦	東北農民の社会意識における「タテマエ」と「ホンネ」	岩手県軽井町車門部落	共
山下 袈裟男	「地域社会計画と住民参加」を主テーマとしているが、特に「地域福祉計画と住民参加」に焦点をあてている。	東京都保谷市、58年度は埼玉県富士見市を予定	共
山本 英治	沖縄社会の構造的特質	沖縄	共
山本 登	部落問題論	とくに一定の地域なし	個
山本 史博	途上国における農協の現状と発展の条件 ——とくにタイを事例として——	タイ国各地の農村	個
横山 英勝	社会構造記述の研究		
横山 敏	地域の社会問題と住民の学習	福島県相馬郡小高町福浦地区	共
与那国 進	戦後沖縄の地域変動	沖縄本島	個
米沢 和彦	過疎地域における老人問題	熊本県球磨郡水上村	共
米地 実	近代における村落祭祀構造の推移	山梨、茨城、愛知	個

米村昭二	1. ヨーロッパにおける儀礼的親族関係 2. 集団移住開拓農村における村落の形成と発展	ヨーロッパ 北海道栗沢町新波	個共
若林敬子	学区、学校統合と村落社会		個
渡辺正	1. 豊川総合用水事業と流域社会の変容 2. 水問題と水源山村の変容	東三河地方 岐阜県徳山村、板取村	個共
渡辺安男	1. 農村の再組織化と生活環境施設 2. 瀬戸大橋の架橋に伴う地域社会の変動と住民生活	香川県三豊郡大野原町 香川県坂出市、岡山県倉敷市、島山興部	個共
綿谷赴夫	食糧管理制度		個
大野晃	1. 現代山村の構造——山村の経済・社会・政治構造をトータルに把握し、現代資本主義の危機の深化とその対応を分析—— 2. 山村社会と環境問題——自然と人間の共存する可能性を体制の危機とのかかわりで研究——	高知県十和村古城部落、小野部落 沖縄県八重山郡竹宮町西表島	個
柿崎京一	近代日本の家と村落	岐阜県大野郡白川村および高山市周辺	個
諏訪園岩雄	へき地の教育問題		個
竹安栄子	日本における近代化に関する社会学的研究 ——農村・家族の近代化——	福岡県久留米市およびその周辺地	個共